

睡眠時無呼吸症候群検査のご案内

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは？

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは、睡眠中に何度も呼吸が止まる病気です。大きないびきや起床時の頭痛、日中の眠気や倦怠感などの症状があります。そのため仕事に支障をきたしたり、交通事故を起こす率も高くなります。また、放置しておくとう高血圧、心疾患、脳卒中、糖尿病などの合併症になりやすいといわれています。



よって、適切な検査と治療が必要です！

運転している時に眠気に襲われることはありませんか？

運転中に眠気に襲われる経験は、ほとんどの方が経験されたことがあると思います。睡眠中に大きないびきをかき、ぼんやり運転するなどの症状が見られる場合は非常に危険な状態にありますので、適切な検査と治療を受けましょう。

睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査をされていない方は、いつどのタイミングで爆発するのか分からないリスクを抱えているのと同然です。正常な方の事故確率と比較した際に、SASの方の事故確立は約7倍ですが、適切な治療を受ければ事故は約7割減少するというデータもアメリカで発表されました。



当院では健康診断の付加健診として、SASのスクリーニング検査をおすすめしております。

スクリーニング検査について

☆ 問診とご自宅で調べられる簡単な検査です。

ご自宅に機器を持ち帰り、就寝前に手首と指先に装着します。眠っている間の酸素の血中濃度（酸素飽和度）を測定します。

睡眠中の無呼吸や低呼吸に伴う酸素量の低下回数から呼吸障害の程度を調べます。



☆ 費用：おひとり **500円** **税込み**

スクリーニング検査の結果、必要に応じて精密検査を受け、SASと診断された場合は治療が始まります。

スクリーニング検査のご希望がございましたら、当院までご連絡下さい。
日程等調整させていただきます。

薬師寺慈恵病院

総社市総社1-17-25

TEL 0866-92-0146

Fax 0866-92-0797